

## (2) 都市戦略本部

|  |                          |            |               |
|--|--------------------------|------------|---------------|
| <b>事務事業名 行財政改革推進事業</b>   |                          | <b>予算額</b> | <b>13,907</b> |
| 局/部/課  | 都市戦略本部/行財政改革推進部          | 〔要求と査定経過〕  |               |
| 款/項/目  | 2款 総務費/1項 総務管理費/9目 行政管理費 | 予算書P. 81   | 要求 13,908     |
| <b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b><br>「さいたま市行財政改革推進プラン2013」に基づき、市民の視点に立って常により利用しやすいサービスを提供し、市民満足度が高い、「高品質経営」市役所への一層の転換を目指し、積極的に行財政改革の取組を推進します。  |                          | 財政局長       | 13,907        |
|  |                          | 市長         | 13,907        |
|  |                          | 査定区分       | B             |
|  |                          | 前年度予算額     | 2,053         |
|  |                          | 増減         | 11,854        |
| 査定の考え方   | 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 |            |               |
| <b>事務事業名 公共施設マネジメント推進事業</b>  |                          | <b>予算額</b> | <b>93,920</b> |
| 局/部/課  | 都市戦略本部/行財政改革推進部          | 〔要求と査定経過〕  |               |
| 款/項/目  | 2款 総務費/1項 総務管理費/9目 行政管理費 | 予算書P. 81   | 要求 122,070    |
| <b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b><br>「さいたま市公共施設マネジメント計画・第1次アクションプラン」に基づき、全市的・総合的な視点から公共施設の効果的かつ効率的な管理運営を推進します。<br>また、この取組を推進するためには市民の理解と協力が不可欠であることから、市民との情報・問題意識の共有化を図ります。                          |                          | 財政局長       | 100,929       |
|  |                          | 市長         | 93,920        |
|  |                          | 査定区分       | C             |
|  |                          | 前年度予算額     | 56,370        |
|  |                          | 増減         | 37,550        |
| 査定の考え方   | 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 |            |               |
| <b>事務事業名 民間力活用推進事業</b>   |                          | <b>予算額</b> | <b>5,330</b>  |
| 局/部/課  | 都市戦略本部/行財政改革推進部          | 〔要求と査定経過〕  |               |
| 款/項/目  | 2款 総務費/1項 総務管理費/9目 行政管理費 | 予算書P. 81   | 要求 6,315      |
| <b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b><br>少子高齢化の進行などにより、財政状況が非常に厳しくなる一方で、多様化・複雑化する行政課題に対応するため、民間の活力やノウハウ、アイデアを活用し、公共サービスを提供するPPP(公民連携)の取組を推進します。<br>また、「さいたま市外郭団体の更なる健全運営に関する指針」等に基づき、外郭団体の健全な運営の推進を図ります。 |                          | 財政局長       | 6,254         |
|  |                          | 市長         | 6,254         |
|  |                          | 査定区分       | B             |
|  |                          | 前年度予算額     | 6,954         |
|  |                          | 増減         | △ 1,624       |
| 査定の考え方   | 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 |            |               |
| <b>事務事業名 公共施設マネジメント基金積立金</b>   |                          | <b>予算額</b> | <b>5,400</b>  |
| 局/部/課  | 都市戦略本部/行財政改革推進部          | 〔要求と査定経過〕  |               |
| 款/項/目  | 2款 総務費/1項 総務管理費/9目 行政管理費 | 予算書P. 81   | 要求 8,000      |
| <b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b><br>市の公共施設の計画的な保全及び更新に際し、中長期的な視点に基づき財源を確保するために設置した「公共施設マネジメント基金」に対して、積立てを行います。  |                          | 財政局長       | 8,000         |
|  |                          | 市長         | 5,400         |
|  |                          | 査定区分       | C             |
|  |                          | 前年度予算額     | 0             |
|  |                          | 増減         | 皆増            |
| 査定の考え方   | 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 |            |               |

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

| 事務事業名 政策調査事務事業  |   | 予算額       | 24,878    |
|---|---|-----------|-----------|
| 局/部/課   | 都市戦略本部/都市経営戦略部  | 〔要求と査定経過〕 |           |
| 款/項/目   | 2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費                                | 予算書P. 89  | 要求 41,670 |
| <b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b><br>「しあわせ倍増プラン2013」の着実な進行管理を行うとともに、市民や企業から選ばれる都市を実現するための「さいたま市成長戦略」を推進します。<br>また、指定都市市長会、九都県市首脳会議、全国市長会及び埼玉県市長会等の活動を通して、地方分権改革や大都市制度等について、各市と連携しながら国や県に対して本市の意見を積極的に発信します。 |   | 財政局長      | 36,878    |
|   |   | 市長        | 36,878    |
|   |   | 査定区分      | B         |
|   |   | 前年度予算額    | 20,420    |
|   |   | 増減        | 4,458     |
| 査定の考え方  | 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。                              |           |           |
| 事務事業名 さいたまの魅力発信事業   |   | 予算額       | 31,560    |
| 局/部/課   | 都市戦略本部/シティセールス部                                       | 〔要求と査定経過〕 |           |
| 款/項/目   | 2款 総務費/2項 企画費/1目 企画総務費                                | 予算書P. 89  | 要求 29,881 |
| <b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b><br>市の魅力を向上させ、市内外にそれらの魅力を情報発信することにより、市内においては、更なる魅力の創造・再発見や愛着・誇りの醸成を図るとともに、市外においては、認知度を高め、多くの人に本市を知ってもらい、訪れる、働く、住む、また、企業が進出する選ばれる都市を実現します。                                  |   | 財政局長      | 26,560    |
|   |   | 市長        | 31,560    |
|   |   | 査定区分      | A         |
|   |   | 前年度予算額    | 22,068    |
|   |   | 増減        | 9,492     |
| 査定の考え方  | 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査するとともに、オリンピックに向けた経費を追加計上することとしました。 |           |           |

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。  
※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。